

# 阿刀田高さんと楽しむ 【海外の短編小説と知的創造】



講師 作家 阿刀田 高 Takashi Atouda

短編小説の多彩なストーリーと技をさぐり、読書の楽しさを、とことん味わおう。  
そして、知的創造につながる切り口を発見しよう。

よい小説とは何だろう。自分が読んでおもしろいか、楽しめるか、何かを得られるか。だ。それでこそ小説の発見が、日常のアイデアの発見、知的創造にもつながる。今回は、海外の短編小説に目を向け、ストーリーの多様性、その背後にある想像力の豊かさ、おもしろさをさぐり、言葉の力を知って、私たちの脳みそを活性化

させたいと思う。グローバリズムにも少し関わらるだろう。取りあげる短編小説それぞれについて、私なりの説明を加え、皆さんの考えを聞き合い、語り合い、新しい創造のかてとしたい。楽しいアゴラとしたい。

阿刀田 高

11/7 ±

第1回

14:00～17:00

## 宝石と贈物にうつる 人間模様

モーパッサン「宝石」、モーム「物識先生」、O.ヘンリ「賢者の贈り物」

宝石は人間の欲望がと深く関わっている。贈り物にもいろいろな思惑が潜んでいる。男女との関わりも深い。そんな人間模様を3人の短編小説の名手に探ってみよう。

11/21 ±

第2回

14:00～17:00

## 奇妙さと怖さのあとの サムシング

ポー「赤死病の仮面」、ダール「南から来た男」、ブラッドベリ「夜」、ジェイコブス「猿の手」

とても怖い、少し怖い、怖さのあとのサムシングがこぼれる作品、この方面の絶品を4つ紹介しよう。恐怖とはなにか。ブラック・ユーモアはどう味わえばよいのか。エンターテインメントを超えるものも見えてくるだろう。

12/5 ±

第3回

14:00～17:00

## チェーホフに読む 戯曲と小説

チェーホフ「かわいい女」、「いたずら」、「熊(戯曲)」

「桜の園」など4大戯曲により多くのファンを持つチェーホフだが、評価のむつかしい作家でもある。生涯に500を超える短編小説を書いているが、多彩であり、ばらつきも目立つ。4大戯曲と短編小説はどう関わっているのか、戯曲と小説はどう違うのか。小説作法に発達はあるのか。この作家を通して見えてくるものは多い。

12/19 ±

第4回

14:00～17:00

## 小説とドラマ、 ストーリーの変転

メリメ「カルメン」、オペラ「カルメン」

オペラの代表作「カルメン」の原作はメリメと、これはよく知られているけれど、原作は一読オペラとは相当に異なっている。そのちがいを吟味することは、小説とドラマのちがいを知る鍵となるだろう。小説が持つ文章力、観察力、人間への関心。しかしオペラにとっては、むしろ簡素化のほうが役立つ。この比較対照が私たちの創造力を培ってくれるだろう。

1/23 ±

第5回

14:00～17:00

## ギリシャ神話と 現代文学

ジロドウ「アンフィトリオン38」(戯曲)

ギリシャローマ神話の有名なエピソードが見事に現代文学に変わっている。この戯曲を(我流の解釈ではあるが)会話の多い小説と考え、モチーフをたずね、軽妙な中に深く潜んでいるものを探そう。戯曲であればこそ表出しやすいトピックスが散っていて、欧米人と文学の関わりも見えてくる。

2/6 ±

第6回

14:00～17:00

## 2人の現代作家、 現代の短編小説

カズオ・イシグロ「老歌手」、ラヒリ「停電の夜に」

イシグロは日系イギリス人作家、ラヒリはインド系アメリカ人作家。現代の作家群の中からユニークな2人を取り上げてみた。どこの町にも実在する日常を描きながら、そこには明らかに短編小説の技があり、静かな楽しさがある。「こんな小説いいね」と、そう思えるかどうか。

2/27 ±

第7回

14:00～17:00

## カフカで首を傾けよう 小説の深さ、不思議さ

カフカ「変身」「橋」

「変身」はよく知られる名作だ。しかし、どう解釈したらよいのか、よくわからない。とにかく読んでみよう。考えてみよう。語りあってみよう。「橋」はその解釈に役立つかもしれない。いや、やっぱりわからないかも。わかりやすい小説もよいけれど、わからないけれどもおもしろい小説もまたすばらしい。最終回は、大アゴラの集会としよう。

## 阿刀田さんと楽しむ短編小説の世界

作家として900編を超える短編小説を書き、ずっとアイデアを求め、人生を、人間を、恐怖を、ユーモアを綴ってこられた阿刀田さんならではの視点と構成で、短編小説を味わいます。  
日本の小説を扱った前回の講座を踏まえた内容ですが、新しく参加される方、初めて参加される方にももちろん、存分にお楽しみいただけます。

## 講師プロフィール

### 阿刀田 高(あとうだ たかし)

昭和10年(1935年)東京生まれ。早稲田大学文学部仏文科卒業後、一時国立国会図書館に勤務。その後軽妙なコラムニストとして活躍した後、短編小説を書き始め、昭和54年に『来訪者』で日本推理作家協会賞、短編集『ナポレオン狂』で直木賞を、平成7年に『新トリア物語』で吉川栄治文学賞をそれぞれ受賞。著書には『知っていますか』シリーズ、小説『闇彦』、『知的創造の作法』など多数。2003年紫綬褒章、2009年旭日中綬章受章。日本ペンクラブ第15代会長、1995年から2013年まで直木賞選考委員を勤めた。山梨県立図書館長。

## 開催概要

日程	2015年11/7、11/21、12/5、12/19、2016年1/23、2/6、2/27(すべて土曜日)
回数	7回
時間	14:00～17:00(3時間)
定員	25名
会場	慶應丸の内シティキャンパス
参加費	108,000円(消費税8%込)
お勧めしたい方	・短編小説をより楽しみたい方 ・知的創造の探索を楽しみたい方

## FAX申込書 FAX 03-5220-3129

### 必要事項をご記入の上、FAXにて送信して下さい。

※お申し込みの際は末尾のキャンセル規定・諸注意を必ずお読み下さい。本申込書の受領をもって、その内容を承諾いただいたものと見なします。

### インターネットでのお申し込みは

<http://www.sekigaku-agora.net/>

### 参加者

講座名	<input type="checkbox"/> agoraメンバーシップに申し込む
会社・団体名	
所属	
フリガナ	
氏名	
住所(資料送付先)	<input type="checkbox"/> 自宅 <input type="checkbox"/> 勤務先 (いずれかにチェックを入れて下さい) 〒
TEL	-
FAX	-
e-mail	

### ■キャンセル規定・諸注意

キャンセルのお申し出をされた場合、下記規定に基づいてキャンセル料をお支払いいただきます。いかなる場合も、参加費のお支払いのないことをもってキャンセルとはなりません。キャンセルの際は必ずご連絡下さい。◆開講28日前まで：キャンセル料は発生しません。◆開講27日～21日前まで：参加費の30%をキャンセル料としてお支払いいただきます。◆開講20日～14日前まで：参加費の50%をキャンセル料としてお支払いいただきます。◆開講13日以内：参加費の全額をキャンセル料としてお支払いいただきます。ただし、当方の都合で開催を中止する場合は全額返金いたします。また、お申し込み日を含む8日間以内にキャンセルのご連絡をいただいた場合は、開講までの日数にかかわらずキャンセル料は発生しません。

### 個人情報の取扱いについて(必ずお読みください)

ご参加のお申し込みにあたり、お客様から氏名、住所等の個人情報のご提出をお願いしております。以下のサイトをご確認の上、ご同意いただける場合のみ、個人情報の提出をお願いします。また、お申し込みをもって下記にご同意いただいたものとみなします。  
<http://www.keiomcc.com/keiomcc/privacy.html>  
なお、Webを見ることができない場合、または上記に関するご質問等ございましたら、右記までお問い合わせください。

### 支払方法

支払名義	<input type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 法人
支払方法	<input type="checkbox"/> 銀行振込(振込手数料ご負担下さい) <input type="checkbox"/> クレジットカード

### 割引制度(個人申込のみ)

<input type="checkbox"/> 複数申込割引 この欄に他講座を記入して下さい [ ]
<input type="checkbox"/> 継続受講割引
<input type="checkbox"/> 慶應カード割引

### ■割引制度(個人)

【複数申込割引】…一度に複数の講座へお申し込みされる場合、参加費を最大20%割引いたします。慶應MCCで開催する「知的基盤能力プログラム」や「先端・専門プログラム」との組み合わせも対象となります。(「夕学五十講」を除く。)  
◆20%割引：108,000円(税込)以上の、「agora」および「知的基盤能力プログラム」を複数同時に申し込んだ場合  
◆10%割引：上記以外の講座・プログラムを複数同時に申し込んだ場合  
【継続受講割引】…過去慶應MCCの講座・プログラムに参加し、終了日より1年以内にお申し込みをされた場合、参加費を10%割引いたします。(「夕学五十講」を除く。)  
過去に法人名義で参加された方も、個人で申し込む場合は対象となります。  
【慶應カード割引】…慶應カード会員の方が個人でお支払いいただく場合に限り、参加費を10%割引いたします。慶應カードとは、慶應義塾とクレジットカード会社との提携クレジットカードです。塾員・教職員および学生を対象としています。

### ■割引制度(法人)

「agora」およびビジネスプログラムへ一度に5名以上派遣される場合、合計人数に応じて参加費を割引いたします。(「夕学五十講」を除く。)詳しくは下記までお問い合わせ下さい。 ※一部適用されない場合がございます。

### 〈お問い合わせ先〉

東京都千代田区丸の内2-5-2  
三菱ビル10階 株式会社慶應学術事業会 TEL:03-5220-3111  
E-mail:info@keiomcc.com

今後慶應MCCより各種情報をご案内させていただきます。ご不要の方は右記にチェックをお願いします。